

当 初 予 算

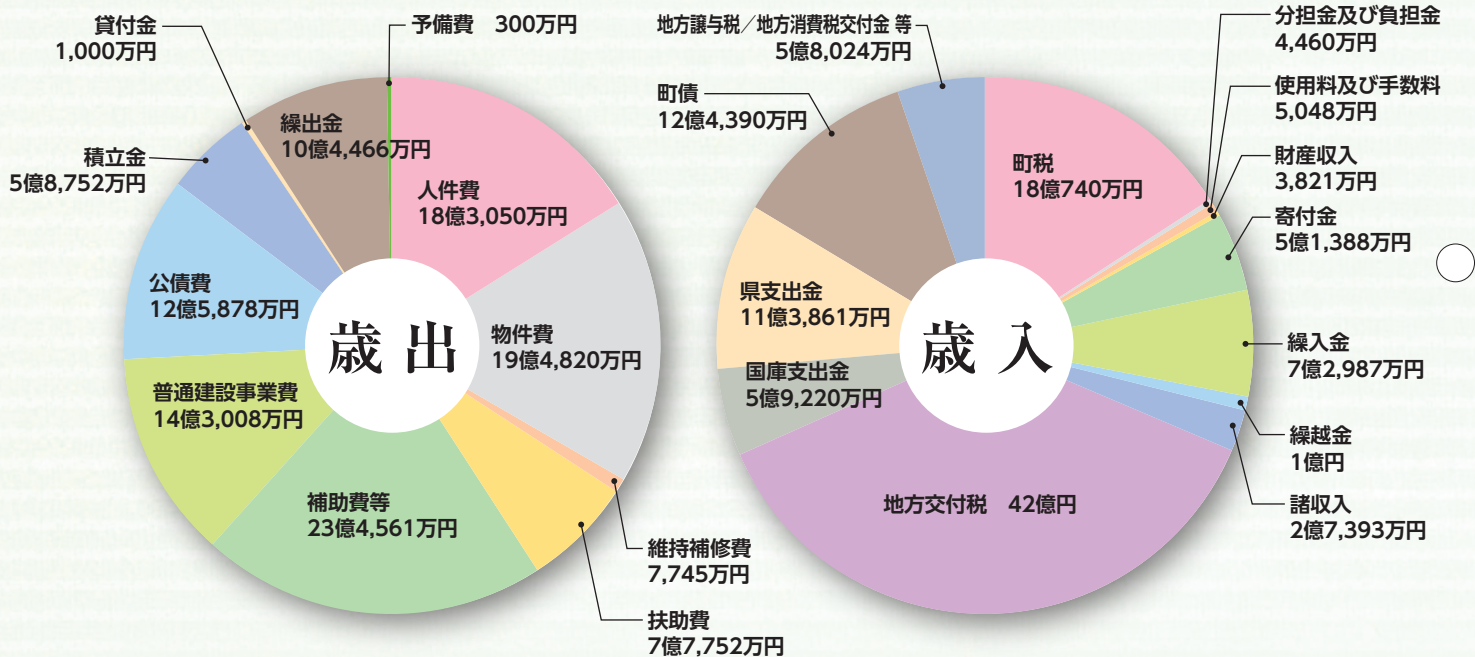
若狭町 令和5年度

一般会計

113億1,332万円

[数値について]
※広報では、万円単位で表示している関係上、端数が一致しない場合があります。

性質別内訳



行政分野別内訳

分 野	予 算 額	伸び率
議 会 費	9,554万円	2.6%
総 務 費	25億8,419万円	17.9%
民 生 費	24億5,447万円	1.7%
衛 生 費	13億6,428万円	△0.3%
労 働 費	1,984万円	0.0%
農林水産業費	5億7,535万円	△25.3%
商 工 費	3億1,716万円	△40.1%
土 木 費	10億5,946万円	33.1%
消 防 費	4億237万円	1.7%
教 育 費	11億7,889万円	43.0%
公 債 費	12億5,877万円	△0.4%
予 備 費	300万円	0.0%

特別会計 42億9,915万円

分 野	予 算 額	伸び率
国民健康保険特別会計	18億5,421万円	4.2%
後期高齢者医療特別会計	2億2,931万円	△5.1%
直営診療所特別会計	1億800万円	24.4%
介護保険特別会計	19億5,047万円	△1.7%
農業者労働災害共済事業特別会計	123万円	△8.1%
町営住宅等特別会計	3,319万円	△2.0%
土地開発事業特別会計	1億2,274万円	12.6%

企業会計 34億9,981万円

分 野	予 算 額	伸び率
水道事業会計	11億8,748万円	△11.2%
工業用水道事業会計	4,667万円	25.9%
下水道事業会計	17億5,533万円	皆増
上中診療所事業会計	5億1,033万円	△8.1%



令和5年度の当初予算が成立しました。

一般会計は113億1,332万円で、前年度に比べ6.0%の増額となっています。また、特別会計は42億9,915万円、企業会計は34億9,981万円を計上しています。一般会計・特別会計・企業会計を合わせた町の予算総額は、191億1,228万円となり、6.8%の増額となっています。



一般会計は、町税などの自主財源に乏しく、歳入の多くを地方交付税や国県支出金に依存している状況です。特別会計では、昨年度の水道事業統合に引き続き、農業集落排水処理事業特別会計・漁業集落排水処理事業特別会計・公共下水道事

業特別会計の3会計を1つの下水道事業会計として統合し、新たに公営企業会計として進めていきます。これにより、特別会計が7会計、企業会計が4会計となります。今後も歳入規模に見合った歳出を念頭に、持続可能な健全な財政運営を目指します。

財政用語解説! 歳出項目の性質別内訳について

人件費

職員給与や議員・非常勤報酬などの経費



物件費

旅費、需用費、委託料、備品購入費などの消費的性質をもつ経費

維持補修費

道路や公共施設などの維持補修のための経費



扶助費

社会保障制度の一環として、児童・高齢者・障害者・生活困窮者などに対する支援に要する経費

補助費等

町から一部事務組合や各種団体等に対して交付するもので、負担金、補助金、交付金などの経費

普通建設事業費

道路、学校などの公共施設の建設や、用地取得等に要する経費

公債費

町の借金である地方債の元金と利子を支払う経費

積立金

財政運営を計画的にするための基金の積立に要する経費

投資及び出資金

公益上必要となる株式の取得や、出資金の経費

貸付金

福祉増進や地域振興のためのお金の貸付を行うための経費

繰出金

一般会計から特別会計、企業会計の間で、相互に支出する経費

ご紹介! 令和5年度当初予算の主な事業

公用車購入事業

15,042千円

脱炭素社会の実現に向けて、EV車の導入及び充電設備を整備します。



DX推進事業

8,159千円

LINE公式アカウントを活用し、住民のライフスタイル等に応じた情報発信、各行政施策と連動したデジタル事業を展開します。

**LINE
公式アカウント**

次世代定住促進事業

37,912千円

【結婚新生活支援事業補助金】

若い世代の経済的な不安を軽減することで、個人が希望する時期の結婚及び出産の促進を目的に、結婚に伴う新生活に係る費用（住宅の取得、賃貸、リフォーム、引越しなど）を支援します。

【わかさで輝く奨学金返還支援】

大学や高等学校等を卒業後、若狭町に定住する出身者に対して奨学金の返還を支援します。

【U・Iターン移住就職等支援金】

全国から若狭町へ移住し、就職されるU・Iターン者を支援します。

地域経済 活性化事業

6,900千円

【スタートアップ

支援補助金】

スタートアップの取組みを幅広く支援する体制を整え、若者・女性の活躍の場の創出、地域経済の活性化を図ります。

多様な宿泊施設 整備支援事業

5,333千円

民宿、旅館等において、観光資源を活かしたコンセプトルーム等、訪れる目的となるような多様かつ魅力的な施設整備に對し支援します。

稼ぐ観光地づくり 推進事業

55,775千円

北陸新幹線敦賀開業に向け、観光地のブラッシュアップを行い、新たな観光コンテンツ（体験メニュー等）の造成や旅行商品化につなげます。

災害情報放送 設備整備事業

233,990千円

災害関連情報を伝達する手段として、ケーブルテレビ網を活用した災害情報放送設備（屋外スピーカー）を2か年の予定で整備します。

ごみステーション 設置事業

6,000千円

【ごみステーション 設置事業補助金】

集落の、ごみステーションの集約や機能強化を進めるための経費に對し補助します。

ふるさと納税返礼 品魅力アップ事業

2,818千円

町内事業者向けに、ふるさと納税に対するスキルアップ研修会を開催するとともに、返礼品開発等の取組み経費を補助します。